

## 2016 年度修士論文・卒業論文題目一覧\*

### 社会学研究科社会学専攻修士論文題目

原子力災害・避難者とセルフヘルプ・グループ—東京・首都圏に広域避難した住民と回復の過程—

松下 雅明

中年男性の自己を支えるものは何か—〈居場所〉から人生を見る—

柳瀬 智晴

笑う福島／笑わない福島 原発事故後のユーモアに関するコミュニケーション社会学的研究 庄子 諒  
在日朝鮮人1世女性のアイデンティティの再検討—地域における生活の積み重ねへの意味づけに着目して—

小松 恵

都市農業の都市への意味—その消費とその空間—

久保田 仁

中国ネット空間における炎上問題に関する研究—新浪微博を例として—

Zhang Xin

現代の中国における中産階級の発展について—社会経済・政治役割を中心に—

Yang Xixi

日中間におけるラブライブファンの比較研究

Qiu Ruoshuang

日本と中国におけるLGBTについての比較研究—社会のLGBTに対する意識とLGBTの生活実態を中心に—

Yin Wenwen

中国現代社会における「女漢子」現象に関する研究—新しい女性像を生きる—

胡 汀

中国の社会保障制度における職業訓練の現状と改善に関する研究—日本における職業訓練の実施との比較をもとに—

Fan Xinye

相互行為がみえること—メディア特性としての匿名性再考—

島崎 顕北

中国における結婚と「剩女」現象をめぐる言説—インタビュー調査に基づく分析—

田 叢卉

### 社会学科卒業論文題目

AbemaTVはマスメディアになるのか?—ネット番組プロデューサーからの問い—

飯塚 直道

ボランティアの持続化における今日的意義と今後の動向考察—米国ベロイトのNPO-SARP成員の視点から—

山崎 拓也

〈一人称〉からの社会学—それでもなぜ生きつづけるのか—

中村 正典

自転車と自動車共存するまちづくり—置き去りにされてきた自転車—

大西 雅幸

官民協働による地域再生—官民の関係性の動向—

前沢 遼司

近年の新しい婚活スタイルは、未婚率上昇に歯止めをかけることができるのか—婚活なしでは結婚できない時代の到来—

山本 佐知

学生アルバイトにおける感情労働とバーンアウトの関連

貸場健太郎

邦楽とは何か—音楽をとりまく日本人の価値観について—

成井 悠太

生産者と消費者の繋がりを通した持続可能な農業を目指して

三本 和廣

他者理解における自由とは—私を私から自由にする他者—

城戸 希実

\*本題目一覧は、各自の提出届における表記をもとに、紀要編集者が、一覧としての統一性を確保するため、校正を行っております。何卒ご理解のほど、お願いいたします。

小さな世界を生きる—小さな物語の社会性—

小野田紗和

自己をひらく—自ずから始まり、誰かに促進されていく自己変容—

田中 宏樹

プロゲーマーの労働環境と国内におけるeスポーツの発展可能性

乙幡 進悟

マコの知らないアイドル写真集の世界—ディズニーという虚構の世界—夢の国はいかにして創られるか—

長田 愛美

東日本大震災の「被災地」になぜとどまるのか—現地の人々の語りから—

西井 亜美

地域の発展へスポーツがどう関わるか—縁もゆかりもなかったチームと街の出会い—

定金 寛

現代社会における消費者像—消費価値観の分析より—

堀内 眞菜

古民家における雰囲気醸成—古民家に惹かれる人々と古民家再生—

安部 雄貴

「若者の〇〇離れ」からみる現代の若者像

大西 果帆

地域における図書館の可能性と課題—横浜市都筑図書館を中心とした住民の図書館支援活動を事例として—

遠藤 未菜

女兒向けアニメにハマる大人たち—「大きいお友達」の心を掴む秘密とは—

瀧本 光

B級グルメによる地域活性化—公・民・学連携によるまちづくりに関する研究—千葉県柏の葉を事例として—

諸橋慶一郎

日本における社会的企業の普及の可能性—社会的企業の資金調達プラットフォームの整備を問う—

臼井 俊

男性優位社会における「男性の生きづらさ」

門口 彩美

職場と職場外におけるコミュニケーション

戸沼 要

回復の物語を再考する—「心の穴」を通して回復していくこと—

畠山 千夏

不登校経験者のライフコースにおける不登校経験の意味づけ

木田 大地

あなたの「特別な人」は誰ですか

吉本 莉子

現代日本におけるポピュラー音楽文化—国民的ヒットソングは消えてしまったのか—

小倉 岳

観光列車の導入が地域に及ぼす影響に関する研究—伊予灘ものがたり（JR四国予讃線）を事例に—

山口 立城

小学校英語教育の有用性

加瀬 秀斗

都市近郊農山漁村地域における若者の移住と交流の広がりについて—千葉県館山市を事例として—

清水 綾夏

社会階層と日本人の英語力の関係—Uターン就職—地元で働くその動機と満足度—

藤原 悠矢

佐藤 拓海

管理職として働く女性の実情

中村 孝明

外国人留学生の受け入れとアルバイトにおける外国人留学生の労働状況に関する示唆—ベトナム人及びネパール人留学生の特徴と増加要因の分析—

関根 稜

「減反見直し」は米農業の成長産業化に寄与するか—新潟県に見る今後の米市場の展望—

原 拓矢

日本の若者が自立する社会—彼らはなぜ自立しないのか—

後藤田里紗

関係のリスク化—感情のリスク化と向き合うには—

田中 聖人

孤独死とコミュニティ

澤村 紘典

私が私であるためには—キャラにとらわれない生き方を探す—

新聞 莉絵

まちづくり会社主導の中心市街地活性化に関する研究

山口 夢乃

最期の選択—尊厳死法が終末期患者に与える影響—

佐野 甘奈

「今時の若者」から考える、価値感の形成と現代の日本人

石垣 杏菜

コミュニケーションは「能力」なのか

吉野 美菜

離職の要因に関する産業間比較

関口 智志

「かわいい」の規範—ジェンダーの視点から—

中島 恵美

なにが家族をつくるのか—「根っこを張れる場所」のあり方を問う—

小佐野萌子

情報共有からみる不登校支援 学校と保護者の仲介者としてのスクールソーシャルワーカーの役割

本島 和樹

「情熱」は人生の幸福をもたらすか 自己中なのはだれなのか

中谷 悠成

宮本真理子

地域ブランドの観点から見た地域活性化～千葉県流山市の暮らしブランドの事例～

渡辺優二郎

現在の中絶は優生思想を復活させるのか 地方創生における外部人材育成・活用のあり方～緑のふるさと協力隊の事例から～

畠山奈津美

平野 美裕

伝統工芸の世界で働く女性の姿 子どもの貧困に対するスクールソーシャルワークの可能性～スクールソーシャルワーカーの実践事例から～

岸 竜之介

中本やよい

現代日本の子育て環境づくり～親子に手を差し伸べる地域の支援～

三田 菜奈

離れて暮らす夫婦～離れることで関係は向上するのか～

小泉 彩

江東区豊洲近辺の再開発と脱工業化社会の関連性

代田 洋和

組織市民行動～促進する要因と個人が受ける恩恵～

日比野祥吾

「こういう人」から抜け出せない私～キャラに頼りすぎない生き方とは～

村尾万由子

きょうだい構成と教育達成～親の影響について考える～

郷古 春菜

立ち止まる勇気

滑川 英明

2.5次元舞台はなぜここまで流行しているのか～2.5次元舞台からみるエンターテインメントの変容～

遠山 望

愛されたい人間の胸の内～儀式から見るアンビバレンス～

松尾 浩平

地域社会における生活レベルでの多文化共生実現に関する研究～川崎市外国人集住地域を事例として～

岡本 優貴

スポーツファンの社会学～なぜ人はプロ野球を応援するのか～

大林真理子

ストリートパフォーマンスとしてのダンスが路上の空間や人々に与える影響についての研究

平見明香理

セクシャル・マイノリティによる多様性への問いかけ～カミング・アウトしやすい社会とは～ 働き方と幸福感～副業は幸福感を生み出す働き方か～

鈴木 美緒

藤井 大輝

地域における銭湯が担う役割 初音ミクという現代社会論～サブカルチャーの枠を超えて～

立川 智美

井上 陽子

同性愛への寛容性に関する計量分析 「ヒモ」の生態研究～そこから見えた性別役割意識を考える～

鳥居 勇氣

松橋 葉月

ファッションに見る自己と共同体形成 豊島区のインナーシティ問題・住宅問題から見る持続可能なまちづくりの研究

山崎 千晴

山田佳奈子

男らしさの変容、男らしさは必要なくなったのか？

稲垣 拓実

家事労働と女性の働き方の関係性 持続可能な地域振興としてのエコツーリズムによるまちづくりに関する研究～飯能市を事例としたエコツーリズムが持つ地域振興の可能性～

西野 貴之

加藤 裕介

ジャニーズファンからみる文化消費の変容

河村 美咲

恋人が好きなのに別の人も好きになってしまった～ポリアモリーする人はどうしてるのか？～ 地下アイドルの労働環境と自律性からみた満足度

米倉 悠平

松村 優花

都市高齢者の社会的孤立 地域に開かれた高速道路整備に関する研究～地域活性化の起爆剤に～

長沢 紗希

木村 泰士

テレビ報道にみるパラリンピックの変化 持続可能なまちづくり～東京都谷中の事例から～

土肥 充輝

井原 久味

母親と格差継承の関連性についての考察

鶴町 一真

日本におけるヤングケアラーの実態と支援

金子 陽太

ゲイであることのプライド～ゲイ・プライド概念の変遷とその渦中にある『プライドが高い』私～

祖山 大輔

日本における男性高齢者の就労意欲と雇用実態

駒澤 由樹

男性が化粧をする日は来るのか—現代男性の意識調査から— 村田 渚  
 出生前診断が抱える問題とその解決に向けて 今村佳那子  
 人々の生活と幸福度 北村 夏海  
 日本の大学生の経済格差とライフスタイル 益満 美希  
 まちづくりにおけるスポーツの利用に関する研究 川中子裕介  
 福祉から見る地域社会の排除と包摂 成田 和輝  
 生涯未婚の可能性 川田 彩加  
 大人になれない「大人」たち—ピーターパンが生き抜くためには— 小池 萌未  
 現代社会における死の文化—「死のタブー化」の変容について— 仲座 由莉  
 旧来の地域コミュニティに代わるコミュニティの可能性 山中 聖也  
 ワークライフバランス、プライベートの充実とは 清水 美穂  
 経済のサービス化とフリーターという働き方—中高年フリーターの実態をめぐって— 野澤 翔太  
 なぜ日本人はメイドカフェに通うのか 藤後 杏菜  
 ゲストハウスが地域社会に果たす役割—社会関係資本の視点から— 中山 未菜  
 SNSは人々に何をもたらしているのか 小峰 涼佑  
 現代における「専業主婦」という選択 成田加奈子  
 「女子力」からみるジェンダー観の現在 一瀬 綾  
 「素の自分」とは—関係が築きにくい現代の中で— 清信 教誠  
 旅行する人の規定因 古賀あさひ  
 路上ホームレス、不安定居住者の問題 貧困問題の本質とは 下畑 翔吾  
 現代社会における母娘の在り方 平田 奈緒  
 中高年ひきこもりの増加について 大川 泰希  
 ユニオンによる「ブラックバイト」への対抗—首都圏青年ユニオンの活動から— 佐藤 栞里  
 都心の若者のファッションに関する流行のメカニズム—現代社会における流行のあり方— 大野 正悟

沖縄文化と地域のつながり—沖縄差別の変遷から見て— 保母里星来  
 他者と向き合う～わかれぬ経験を乗り越えて～ 山本 純子  
 若者の消費行動について—望む生活との関連から考える— 神田 実穂  
 スポーツ界における勝ち続ける組織とは 玉井 孝幸  
 なぜ卒業論文を書くのか—卒業論文の執筆と学問を通じた考察— 古川 武  
 NPOによる居住支援—社会的排除に着目をして— 羽鳥裕太郎  
 葬法の多様化—散骨を望むことの規定因の研究— 水野 真澄  
 「童貞研究」—選ばれざる者の選択— 西田むつき  
 非正規労働者の過重労働と主体形成 常盤 真史  
 ワーク・ライフ・バランスの改善意識と実態—改善意識に影響を与える要因— 内田 裕樹  
 男性は何故筋肉に魅了されるのか—一般人、ボディビル、ベストボディ出場者から読み解く筋肉の魅力とは— 増野愛理華  
 脱工業化社会における都市の人口増減の要因に関する研究 近藤 直弥  
 在日コリアンとの共生社会の実現—3世のいま— 澤谷 知穂  
 労働観の規定要因と仕事満足度に対する影響 吉川 冴子  
 なぜ女性は痩せたがるのか 常田 夏生  
 「差異」の受容—ジェンダーの視点から— 金平 里咲  
 脱工業化における都市再生としての産業と観光に関する研究—墨田区におけるものづくりと観光を融合させた街づくりを事例として— 中桐彩紀子  
 一人暮らしの女性の高齢者と社会的孤立 村尾 優佳  
 カレッジスポーツ種目における普及・定着のプロセスについて—ラクロス競技経験者における実態と発展— 中澤 祐介  
 「これでいい」という価値観—無印良品の消費行動と人間関係— 古林 悠人  
 家庭の保育が待機児童問題にもたらす影響と解決への可能性 山本 竜輝

〈生きることの途方もない深さ〉を探る～欲求対象化  
でもなく、聖化でもなく～ 山本 武  
日本版カジノが与える社会的影響について  
副島 大輔  
私は私が信じれば私である—積み上げてきた「私」と  
新たな「私」— 廣上 舞  
未婚化の構造分析 山口 是貴  
ジャーナタの全貌～現実生活とその相互関係～  
武野 桃子  
介護労働者の就労継続意識 森田 晶彦  
日本における労働状況と労働観 山川 健太  
震災によってマイナスイメージがついた地域はそれを  
払拭できるのか～東日本大震災後の過疎地域について  
～ 目黒 祥子  
日本の教育問題—オランダの教育形態との比較を通し  
て— 梶田 陽平  
新しい公共性の可能性～フードバンク活動が果たす役  
割～ 帆足 真由  
「役割」の社会的共有～人が安心して暮らすに  
は～ 大方彩友美  
TOKYOシティガール～都市への憧れと変化～  
田島 藍  
女性正社員のワークライフバランスをめぐる考察—な  
ぜ総合職の女性は仕事を続けていくことが難しいのか  
— 小森 春乃  
市民主体の観光まちづくりによる地域再生—千葉県香  
取市佐原地区を事例として— 山本 優奈  
なぜ恋人の写真の公開をする？～恋人の写真を公開す  
る・しないの境界線～ 藤井さとみ  
「私」と「母」の関係をたどる—「母」は何者か—  
小野 純花  
医療現場における動物の役割～ファシリティドッグを  
例に～ 阿部 伶奈  
言葉の選択を迫られる人々—方言と標準語の狭間で—  
泉澤 佑佳  
プロ野球選手の労働に対するアイデンティティ  
須田 瑞穂  
細谷 剛史  
福島における東日本大震災からの「復興」永井 麻葵

人と人との交流による観光まちづくり—長野県小布施  
町の事例から— 三友 遥菜  
ストリートミュージシャンとまちの共生 山崎 直美  
神奈川県鎌倉市から見る、歴史的都市におけるまちづ  
くりの研究 岩崎 直希  
持続可能なコミュニティの構築における団地再生の役  
割 浅胡 智徳  
環境保護活動に参加する人の傾向について小林 勇登  
各時代における若者の変容とアイデンティティ  
堀越漱一郎  
提案制度による都市計画への住民参加に関する研究  
三上 菜月  
夢を見る己を見る—成果・業績主義社会の「夢」の価  
値— 鈴木 禄之  
都市における農業の有効活用に関する研究～農ある都  
市モデルの検証～ 渡邊 諒  
高齢化社会におけるコンビニの可能性～買い物弱者問  
題を事例として～ 山崎 一海  
少年非行と食生活の関係 竹内 愛  
失敗する哲学対話 廣畑 光希  
テーマパークを生かした街づくり～東京ディズニーラ  
ンドと浦安市を事例として～ 山本絵莉菜  
現代日本社会における希望・努力の格差 岩城奈都美  
団地に未来はあるのか—もう一度、憧れの的へ—  
中木原雛世

## 現代文化学科卒業論文題目

「韓国的」なものの誕生と韓流に対する考察—1960年  
～1970年を中心に— 黄 庸夏  
学生寮の歴史と文化、および教育—信州諏訪地方にお  
ける都内学生寮の歴史と生活文化— 伊藤 溪太  
写真家・荒木経惟～「天才アラーキー」が写し続けた  
私写真～ 室津佑太郎  
コミュニティ・パワーにみる持続可能な消費の在り方  
須田 瑞穂  
葬儀の多様性から見る日本人の死生観 小倉 佑樹  
「学び」の消費財化に伴う体験消費の興隆～消費者が  
体験に求めるものとは～ 土師ゆきの

- マイナーカルチャーが文化になるとは— 90年代ヴィジュアル系バンドブームの事例から— 中島 史陽  
字幕文化から吹替文化へ 鎌田 菜実  
「失われたふるさと」は何に守られるか—東日本大震災後における「記憶化」活動の検討— 斎藤佑一朗  
グローバル化の「玄関口」—羽田空港の国際ハブ空港化を事例に— 津波古久恵  
島の人生—東京から1時間の離島で暮らす人びとの語り— 戸口 実花  
世界遺産の与える影響—上野国立西洋美術館— 高島 渉  
東京ディズニーリゾートの魅力と影響力 下河邊亮輔  
21世紀の幸福—つながりが生み出すもの— 中村 凌太  
道の駅はなぜ佐原の町を救えないのか—観光消費の変化に翻弄される歴史の町— 金子 裕輝  
少子高齢化社会の神社：氏子青年会を中心に 岩佐 弘昭  
外国人目線からみる日本社会 新たな多文化的視点—コード・スイッチングとは— 鈴木 智博  
都市郊外ニュータウンの経年的課題と展望 井上 恵  
アフリカ象の密猟を防ぐ為に 熊谷 僚介  
より平和な世界に向けた取り組み～日本の国際平和協力のあり方とは～ 岩淵 静佳  
女性の社会進出が「食」に対する意識に与えた影響 藤井 祐衣  
国・大学・学生それぞれの国際化—スーパーグローバル大学に着目して— 尾谷 祐希  
大学生の自分探しと国際ボランティア 佐野 慈実  
ヨット界の人格形成 相前 尚斗  
「だ埼玉」からの脱却—埼玉県の地域資源活用に向けた地域ブランド研究— 國元 夏希  
海外出稼ぎ労働が家族に与える影響—在日フィリピン人へのインタビューを通じて— 福與あすか  
宮崎駿作品におけるアニミズム 『千と千尋の神隠し』を通して考える 柳田まりあ  
スピリチュアルを信じる：ライトユーザーからサブライヤーまで 小木曾杏里  
生きることを真剣に考える—臓器移植と幹細胞による再生医療の現状と未来— 山崎 正一  
宮古島の人口事情による伝統芸能のあり方 片岡 采子  
南大阪の繊維産業の行方 西岡 弘顕  
ストリートダンス参考書—ストリートダンスの負のイメージを払拭— 山本 祐士  
伝統野菜の復活は人々に何をもたらすのか 井上 千尋  
ヨン様世代からオルチャン世代へ～若者に支持される韓流とは～ 池尻 恵瑞  
「物語化」されるスポーツ 古川 美佳  
北京市の居住空間と交通に見る格差 白石 悠  
フードバンクの社会的役割と課題～セカンドハーベスト・ジャパンの取り組みを事例として～ 佐々倉杏佳  
テレビアニメと共に歩む地域—大洗町の変化、人々の抱く思い— 西村 俊祐  
スポーツの“一体感”から紐解くコミュニティ・デザイン 工藤 裕貴  
外国人が安心して暮らせる社会とは—川崎市の取り組み— 高橋英里香  
日本の伝統行事食の歴史と今後 佐藤 菜未  
宗教ボランティアにおける「宗教」とは何か—宗教団体の社会貢献活動から— 日原 冴  
池袋で展開される東京中華街構想の実態と変貌—外国籍住民の豊島区での取り組み事例を中心に— 飯澤 史貴  
出版不況社会：漫画業界を探る 栗原由利子  
グリーンツーリズムの現状と課題 岩間 遥  
現代日本人の食事内容と健康意識 内山 莉沙  
現代人の清潔志向 奥田 祐希  
教育現場での文化接触の在り方～豊島区立A小学校を例に～ 梶原 悠香  
日本のフェアトレードの課題と解決策 藪木 楓  
人のつながりがもたらす地域活性化 藤本 鈴  
多様なサードプレイスの検証～「外向的交流型サードプレイス」の構築に向けて～ 今井みどり  
リノベーションまちづくりによる地域活性化—民間主導の公民連携型事業の可能性とは— 木佐貫杏奈

横浜市取り組みからみる現代の食育 宇佐美綾菜  
 農業における企業参入の現状と展望 鈴木保乃香  
 ポピュラー音楽ファンとコミュニティ 小林 早紀  
 宗教施設の新しい取り組み—身近さに着目して—  
 松本 隆誠  
 非集住地に住む外国人たち—そのつながりと取り組み—  
 村田 美優  
 若者たちの消費の変化～旅行離れは本当か～  
 高橋祐里香  
 ジェンダーレス男子からみる男性像の変遷  
 小林 美沙  
 「見た目」至上主義社会における「見た目」依存からの解放  
 松下 彩乃  
 プレゼント消費—現代におけるプレゼントの意味とは—  
 青木 伶奈  
 地域における「ゆるやかなつながり」づくり～コミュニティカフェが持つ可能性とは～  
 田中 真実  
 スポーツの女性ファン 堀越 瑞希  
 古着の街・高円寺～個人商店主の差別化戦略に着目して～  
 岡田 麻由  
 日本の農政改革 小泉すみれ  
 ホラー映画と現代人の「恐怖」 高橋 理美  
 商店街のこれから～地元住民のニーズに応えるまちづくり～  
 渡辺美和子  
 若者が感じる経験していないものへの「懐かしさ」～ノスタルジアの観点から考える～  
 草野 泰宏  
 LGBT～Hさん家族の聞き取りから～ 松岡 麻帆  
 日本社会における弁当文化 板東菜々美  
 大都市中心部における再開発の変容—複合施設の展開と時代的課題—  
 梶 佳奈子  
 〈田園都市〉という理想の郊外—消費と郊外の関係性から—  
 殿村 康介  
 デジタル化と書籍の未来～デジタルメディアの発展と向き合う～  
 下田 飛鳥  
 より良いコミュニケーションのために 佐藤 大貴  
 自主避難者の困難 黒田 実咲  
 大規模再開発が周辺地域に与える影響—武蔵小杉を例に—  
 三次 晃人  
 集合住宅とコミュニティ 城戸さつき

食品トレーサビリティシステムの現状と今後～現代リスク社会における「食」の安心・安全を確立するのか～  
 小高 咲紀  
 東京都におけるインド人集住化について—江戸川区西葛西の事例を中心に—  
 川端 菜々  
 顔の見える消費—食と農に求められていることとは—  
 野口 実桜  
 園芸消費と日本人～現代人は園芸に何を見出しているのか～  
 所 千夏  
 ライフスタイル消費の現在～こだわりのあるライフスタイルとは～  
 河原 礼  
 素人発信情報の優位性と妥当性—働く20代女性の消費行動とその傾向から—  
 古藤田瑞穂  
 日本版DMOは観光まちづくりの現場を変えるのか  
 鈴木 夢実  
 高齢者の生涯学習～立教セカンドステージ大学受講生から～  
 長屋 幸  
 新たな場としての宿泊施設—ゲストハウスの現状とこれから—  
 黒沼 昂平  
 口コミと健康食品ブーム 溝口 愛里  
 ムクドリと人との共生は可能か 福原悠太郎  
 持続可能なお茶づくりを目指して—静岡県の茶草場農法から学ぶお茶作り—  
 佐藤 聡治  
 自己啓発としてのダイエット 鈴木まいの  
 地域に根差した食育の現状と課題—宮城県加美町における「食の文化祭」を通して—  
 本多かおり  
 「鬼」の現代的意味 小島みのり  
 日本における貧困と食の関わり 鈴木めぐみ  
 ソフトボールと2020年東京オリンピック 岡戸美沙理  
 床屋から見るシャッター商店街 藤野 雅之  
 商品化するボランティア活動—就職活動と消費される「奉仕精神」—  
 林 絢子  
 6次産業化における農業の持続可能性～こまつ・アグリウエイプロジェクトの事例から～  
 亀本 彩香  
 パートナースhipにおける持続可能な川づくり—黒目川を例として—  
 新田 麻美  
 オリンピックにおける商業化～2020東京オリンピックに求められるものとは～  
 三橋 若奈

下総三山の七年祭りからみる、時代の変化と伝統行事の継続性について 岩井 寿樹  
 音楽におけるアイデンティティの形成 野平 紗世  
 私たちはカフェで何を消費しているのか? 新谷 七海  
 学校教育における食育の実態と課題～練馬区立の中学校を例に～ 市川 理子  
 放送禁止用語と社会的背景 角谷 勝弘  
 現代の大学生を取り巻く環境と消費選択の関係 君塚 智大  
 共食の意義と今後の展望 石川 諒  
 「つながり」としての鎌倉～インタビュー調査からその魅力を探る～ 岩渕ふみの  
 アンリ・カルティエ=ブレッソン写真論—芸術性と記録性の両立— 蟻本 佳那  
 釣り文化における倫理 釣り人の倫理観の実態 近藤謙太郎  
 大学と地域が連携したESDによる持続可能な地域づくり—北九州市立大学の取り組みを通じて— 工藤 愛莉  
 貧困層の子ども達を‘音楽教育’で支援する意義 玉川 千晶  
 アートプロジェクトの現代的意義 谷村 志穂  
 酒蔵による地域活性化の可能性の考察—茨城県の酒蔵の事例を通じて— 高木 夏子  
 21世紀における祭りのあり方 品田 優紀  
 都市近郊限界集落における行政の試み—横須賀市の空き家バンク施策の可能性— 鈴木 真夏  
 観光都市鎌倉における交通手段の現状と課題～それを支える江ノ島電鉄の役割～ 堀口 丈  
 花粉症と公害問題の関連性—公害の定義より比較— 戸井田岳大  
 企業とNPOの協働の可能性 大井 勇弥  
 二子玉川の再開発 大森早希子  
 スポーツイベントがもたらすインバウンド消費 小松 蒼馬  
 生徒の間に存在する見えない階級—中間層から見たスクールカースト— 鍋田 史弥  
 若者はアウトドアに何を求めるのか 村上 麗  
 途上国支援とNGO 田村 真愉

都市公園の今日的役割—井の頭恩賜公園を事例に— 菅沼 奈央  
 横浜中華街における関帝廟と華僑社会の変容 牧野 義範  
 人はいかにして古いにハマるのか 西川 舞  
 ちぐはぐな居場所とその意義—子どもの貧困支援を通じて見えてきたもの— 飯田 千尋  
 若者によるボランティアの可能性 西 恵  
 食料の廃棄と削減への取り組み 高杉 果威  
 歌が社会に与える影響力 磯部 和樹  
 ブラック企業の成り立ち、現在の状況、実態～なぜ日本の離職率が高いのか～ 寺元 健太  
 広告の中のジェンダー 船越詩ノ介  
 結婚・仕事・ジェンダー観の変遷と現代女子大生の意識 木田 瑞希  
 日本の有機農業の役割と課題 太田 美幸  
 ベットを取り巻く環境の変容—法・規制やモラルの次元を超えて— 高岡 勇佑  
 豊島区における都市活性化政策 河崎 崇秀  
 都市農業の限界と可能性 松永陽太郎  
 プロスポーツにおける地方クラブと地域密着について～松本山雅FCを例に～ 阿久津良介  
 炭鉱のまちを支えた女性たち—職員と労務者の暮らしの比較— 中村 愛理  
 体育会はなぜ就職に強いのか—立教大学野球部員を事例に 豊村 哲司  
 鬼海弘雄～ひとを写す写真家～ 岡崎こころ  
 「モノが合わせる消費」と「モノに合わせる消費」 鶴岡 夏紀  
 「子ども食堂」の実態と子どもの貧困解決のための機能についての考察 草刈 愛香  
 在日外国人の生活とビジネス 長谷川暁生  
 地域振興における総合型地域スポーツクラブの役割 朝野 海渡  
 富岡市における商店街と養蚕農家 大須賀謙吾  
 川崎市の公害の過去とこれからのまちづくりについて 柴山 秀太  
 中国朝鮮族と韓国人との関係 高橋可奈子

地域住民活動と専門行政の連携の模索—地域防犯活動を  
手掛かりとして—

山本 美里

刺青の芸術性と反社会性

穴瀬 達哉

猫ブーム—猫の何が現代日本人を癒すのか—

遠藤 真悠

日本型グリーンツーリズムと農村コミュニティ

樽田 清香

アパレル産業に見るグローバル経済・フリーター問  
題・感情労働とこれからの消費

小川 瑠夏

子育てシェア共住の可能性—働くシングルマザーに対  
する新しいフォローの実践—

廣石 彩音

食にローカルを求める日本人—市、農産物直売所を事  
例に—

池田ちさと

日本のワーク・ライフ・バランス—なぜ仕事と子育て  
の両立が難しいのか—

丸島 佑麻

自転車ブームによる地域活性化の方向性—宇都宮市の  
事例から—

荒井 修平

なぜフルサービスキャリアは選ばれるのか—利用者  
サービスに着目して—

芳賀 泉紀

大河ドラマによる地域の活性と成長—映像が地域にも  
たらすもの—

石山ゆりあ

戦後、日本経済による広告写真の動向

ジョンヒョンア

仏教の社会参加—都心における仏教の新しい動き—

朝崎 千秋

スポーツと報道—日本におけるスポーツ報道の現状を  
見る—

生澤英里香

承認欲求とSNS—広告の在り方とは—

齋藤 日菜

質的調査における画像の分析法研究

立花 和大

## メディア社会学科卒業論文題目

現代社会におけるSNSと若者

李 柱允

地理環境が食文化に与える影響について—グローバル  
化しつつある世界で、私たちの食文化はどう変わるか  
—

姫 縁

象徴天皇制と表現—大衆化するミカド—

橋口 聖

ネット空間における社会的状況の境界と相互行為

酒井 瑛作

デバイスのポータブル化による社会的変容

佐藤慎太郎

大都市部におけるコミュニティ放送局の震災時のあり  
方—東日本大震災の事例から—

野口恵里奈

『龍馬伝』の魅力—『竜馬がゆく』との比較から—

吉中 祥平

『五体不満足』がもたらした障害者観—乙武洋匡氏は  
なぜ未だに「クン」付けなのか—

向山 夏奈

『モッシュ』から読み解く音楽の場が与える暴力性

武内 謙

日本人が抱く黒人イメージの歴史的変遷 土屋麻里奈  
都合の良い伴侶たち—映画の動物表象から—

田中茉莉子

シェアハウス—これからの日本における役割—

河内 慶太

介護殺人—なぜ一線を越えてしまうのか 中川 祐—  
アイドルから見たアイドル論 少女たちは何を求めて  
アイドルになるのか

森 祥子

日本女性の美意識から読み解くアイドルの現在地と未  
来予測

北村 美紗

衣服におけるメイドインジャパンを考える—産地に光  
を当てる仕組みを実現するために—

正木 絢女

ソーシャルメディアを利用した就職活動の落とし穴と  
は

関本 成海

日本におけるパラスポーツ報道のこれから—2020年  
東京パラリンピックへ向けて—

赤津 亮太

茨城県の新たな観光モデルの構築に向けて 魅力度ラ  
ンキング最下位を脱するために

田川 杏

現代大学生の友人関係にみる一人ぼっち回避傾向—誇  
張された大学生像が広まった背景—

本間 光将

キラキラネームはなぜ受け入れられないのか

柳戸 明

日本のアナログレコード文化から考える音楽聴取の在  
り方：デジタルとアナログの共存へ

山本 将夢

オリンピック競技の正式種目採用に向けたロビー活動  
の分析

飯村 真帆

呼称からみる自己の多元性

河野 菜月

- ノルウェイの森と現代社会の生死・愛 中村 奏水  
 アイドルファンコミュニティの構築 春日 祐香  
 大学生の飲酒行動と集団心理～飲酒による死亡事故は  
 なくならないのか～ 鬼塚 峻平  
 日本的LGBTとメディア～表象するオネエの弊害～  
 山下 右恭  
 映画館で映画を観ることが人に与える影響について  
 田中 光  
 運動部活動にみる教員像—脱ブラック部活顧問へ  
 佐藤 駿  
 ネット空間で問われる「表現の自由」の在り方  
 小間美奈子  
 SNS（主にTwitter）における共感について  
 三原明日香  
 ダブルクロスの祈り—彼女たちのミッション・スкуль—  
 浦本 康平  
 ペットサブリを飲む動物たち～歴史的背景からみる現  
 在のペットブーム～ 田中 沙紀  
 防災教育とコミュニケーション—災害弱者からみる現  
 代日本の防災— 大石 藍子  
 「ロキノン系」バンドはなぜ地上波音楽番組に出演す  
 るようになったのか？ 村上 夏菜  
 韓流のススメ方—K-POP人気の要因に対する社会的  
 考察— 近藤 愛  
 家庭の在り方による子どもへの影響 矢野 一紗  
 変身したがる女たち—消費社会に浮遊するコスプレ願  
 望— 澁木 亮輔  
 日本における同性婚の合法化について 落合 麻衣  
 通信事業における情報の非対称性 前川 大我  
 ふるさと納税～現状と今後の展望～ 磯田真優子  
 デイズニープリンセスの物語における悪役～ジェン  
 ダー概念の考察～ 望月 成美  
 若者は海外に何を求めるのか—海外滞在経験者へのイ  
 ンタビューから— 水谷いずみ  
 新聞における客観報道の在り方～「天声人語」に焦点  
 を当てて～ 中村 麻子  
 野外ロックフェスティバルにおけるコミュニティの諸  
 相 三浦鈴々音  
 音楽産業のノスタルジア～アナログに訴えかけろ！～  
 茶屋道瑠成  
 自撮りに見るSNSにおけるセルフブランディング～  
 女性の自意識～ 塩見ありさ  
 ラーメンはなぜ国民食の地位を確立したのか—変遷や  
 マンガから考察— 二村 裕隆  
 大学音楽ゲームサークルにおけるコミュニケーション：  
 『哀夢想』を事例に 新井 紫乃  
 「世界の記憶」登録をめぐる新聞報道分析—「南京大  
 虐殺文書」登録を事例として— 渡邊 剛史  
 若者のコンサマトリー化から見る‘今’の就活  
 松本 萌  
 総中流の幻影 「消費資本主義」から見る現代中流意  
 識の実態 吉田 凌  
 暮らしの観光地化—谷中銀座商店街を事例に—  
 田中 菜月  
 日本の奨学金問題～進む若者の貧困化～ 野田 勇貴  
 中国人観光客のマナーに関する報道の分析  
 渡辺まどか  
 若者はSNSで自分の人生が充実していることを証明  
 したがっているのか 西村里彩音  
 東京デイズニーリゾートから見る都市空間  
 北村このみ  
 デジタルサイネージと日本 堀毛 亮佑  
 社会問題としてとらえる煙草—なぜ若者は煙草を吸う  
 のか— 根深 嵩大  
 インターネットの普及に伴う人間関係の諸相の変化—  
 利便性の裏にある問題点に焦点を置いて—  
 阿出川智子  
 感動希求症候群？—私たちのSAMURAI BLUE—  
 木村 拓  
 国内ヒット曲の歌詞の変化から見る現代の連帯意識：  
 「僕」から「僕ら」へ 石井 佑来  
 ニコニコ動画はなぜYouTubeを越えられないのか～  
 ネット時代におけるムーブメント創出力～  
 村上 和奏  
 有料動画配信は日本で受け入れられるか—これからの  
 映像メディア接触について— 眞鍋 遼  
 カウンセリング販売のこれから 西澤 優香

SNSの有効利用—クロスメディア展開の持つヒット  
創出の可能性 坂牧 要  
就職活動と心～就活うつにならないために～  
石原 美紀  
現代アニメソング研究 登場キャラクターによるアニメ  
ソングの変容 錠 雅人  
キャラ化されるスポーツ選手 遠藤 大地  
アメリカ児童文学に描写されたアメリカ社会の研究—  
翻訳版「トム・ソーヤの冒険」、「ハックルベリー・  
フィンの冒険」から— 塚原由莉恵  
貧困を生み出す資本主義社会から生じる社会的矛盾—  
香港の分裂と矛盾— 簡 恒峰  
高校野球と大学野球のメディア露出の違い～なぜ高校  
野球は愛され続けるのか～ 石川 遼  
ボランティアを通した自己形成と変容～地域支援をす  
る学生を対象に～ 西内 健人  
外国、外国人関連バラエティ番組における日本の描か  
れ方 清水 早穂  
LINEによる家族間のコミュニケーションの質の変化  
恩田 祐生  
震災の語り継ぎ～北海道空襲を例に～ 友野 直人  
女性が長く働き続けるために一家庭と仕事を両立する  
には— 野崎 檀  
音楽イベントで街おこしを とつかストリートライブ  
から見る地域振興の可能性 江森 悠人  
ヒトカラ文化～カラオケから見る若者のコミュニケー  
ション～ 彦坂 佑依  
新聞報道に見る福島原発事故～「ただちに健康に影響  
はない」の正体～ 紅林バドン  
若者の消費意欲の変化 山田 紗衣  
栃木県益子町における陶芸産業と町の創生  
大山 莉奈  
いたずらをしない妖精たち～児童文学から読み解く  
fairyの受容～ 菊地莉里花  
悩める乙女のサンクチュアリ～癒しのその先へ～  
小林 千晃  
オリンピックにおける女子アスリート報道—リオデ  
ジャネイロ大会報道を例に— 上瀧くるみ

日本のスポーツメディアに表象される「日本人」と  
「他者」 横山 史彰  
女性の働く社会～すべての女性が輝くためには～  
梅園麻祐子  
企業メセナの可能性 笹本 映実  
SNS時代のストーカー～新たなストーキングに対処  
するために～ 越水 杏樹  
少女マンガから見る女ことば 岸本 優紀  
彼女たちの中流—女子たちのブランド消費—  
宮本理沙子  
地方創生の社会学～地方を目指す若者～ 飯野 雅也  
日本サッカーのメディア戦略—Jリーグが行う施策の  
妥当性の検討～ 堀田 雄大  
ジェンダーを笑え—女性と笑いの関係性—  
矢富 七海  
保育園開設が滞る現代日本における保育士の視点から  
見た長期的解決策 榎本 衣莉  
滞日留学生のジャーニーズファンに関する考察  
カオ ウィン  
音楽コンテストによる文化の発展と限界 「閃光ライ  
オット」「未確認フェスティバル」がもたらした若者  
の音楽文化への影響 小山和歌子  
変わりゆく広告音楽の役割 動画広告時代の幕開けに  
対する音楽産業の関わり方 田井 麻未  
感情から見るSNSと購買行動の結びつき 岸本 滉平  
オタクの生きづらさ 渡邊理紗子  
アタックNo.1なんて知らない—スポーツ漫画表象の  
変遷— 阿部 祐綺  
いま、ここへの回帰？—劇場でのライブ消費を追う—  
栗原 実里  
地域ブランド化によるまちづくり 愛知県岡崎市をモ  
デルケースに 深谷 隆太  
日本社会におけるキャリアウーマンの生きづらさ  
石野 友梨  
ファッション誌は生き残れるか 栗原 汐梨  
宝くじ購入行動の要因について 北田 周作  
音楽聖地巡礼と地域振興 富士吉田市の防災無線プロ  
ジェクトから 奥野 航

現代女性の結婚観を探る—「女の幸せ」に左右されないためには— 田邊有佳子  
 日本の自殺報道について—いじめ自殺問題を中心に— 渡邊 将人  
 戦わないサムライたち—時代劇の現在を探る— 吹野 聡彦  
 ゲーセンの脱構築?—なぜ今高齢者が集うのか— 鈴木 颯  
 メディアが作り出す理想の男性像 宮 志門  
 リフォームから見る「理想の住まい」の自己実現 神岡 里奈  
 マンガが映し出す教師像—今、本当に求められている教師とは— 大木 優実  
 なぜ“婚活”ブームは生じたのか—メディアから読み解く結婚観の変容— 石原 光  
 犯罪報道とスキャンダルに関する社会的批判とメディア報道 星野 孝輔  
 政治広告のキャッチコピーにおいて句読点が生み出す印象 原 美穂乃  
 都市空間に集まる人々 平田 雅俊  
 デジタルネイティブ第四世代に使用される各SNSの使用用途・状況の比較、検証調査 角田 千尋  
 スポーツクラブに集まる高齢者たち—東京・池袋地区を事例として— 稲葉隆太郎  
 男性と「かわいい」—「かわいい」に関する性差研究— 菅谷 栄斗  
 ジェンダーの諸問題から読み解くコマーシャル コマーシャルのなかの男女を考える 福田 朋大  
 ジャニーズアイドルの高年齢化 大木 理沙  
 今ここに生きる2.5次元ミュージカル—虚構が息づく現実への一期一会— 橋爪 萌  
 テレビ離れの実態と今後のテレビ業界 瀬木 大夢  
 現代の若者のアイデンティティ—戦後の20世紀日本の分析— 横田雄一郎  
 (ゲーム)の新たな進化—デジタルゲームの歴史からみるソーシャルゲームの進化とは— 井上 逸仁  
 プロ野球の女性ファン文化に関する研究—球場に足を運ぶ女性たち— 湊 晴香

音楽による空間づくり—東京ディズニーランドにおけるサウンドスケープ— 梅川 万由  
 ハロウィンの流行から見る現代社会 宇山 優  
 メディアの中の『女子マネージャー』とその実態 平井 七海  
 2.5次元アイドルの台頭 『ラブライブ!』及びμ'sのヒットの事例を通して 鈴木 美波  
 ヒット曲に見る恋愛観の多様性 森田 恵莉  
 多様化する地域活性化から見る、現代の人々と地域の関わりかた 藤野 沙耶  
 バレーボール競技そのものの人気を図るために 平野 裕貴  
 日本人のアニメーション意識—なぜピクサー作品は日本で受け入れられたのか— 青柳 由樹  
 比較アイドルファン研究—AKB48と乃木坂46の相違から生まれるファン心理— 横江 史成  
 女性の社会進出とインターネット広告—資生堂に見る化粧品広告の歴史— 蛭子栄美里  
 デフ・ミュージック研究—音楽のステレオタイプを壊す— 菊池 美里  
 音楽体験とアイデンティティ形成—アイドルファンのライフストーリーから見る自己— 星 郁弥  
 高校野球にみる「競技」と「観衆」の関係性 土田 祐甫  
 インターネットの場所性について—現実の空間との比較を用いながら— 小高 政人  
 航空会社におけるブランド構築 恵 香央里  
 今日も彼らは街で踊る。—ストリートダンスの考現学— 甘竹 遥香  
 失われゆく戦禍の記憶—映画で追う日本人の戦争観— 高木 克也  
 学園祭における音楽利用と著作権 石橋 麻実  
 未婚男性の「家族する」こと—ジェンダー規範から考える— 佐藤 美月  
 美人観—現代日本人女性が目指す美人とは— 高橋 舞衣  
 日本の公共広告—公共広告の送り手と受け手とのコミュニケーションギャップ— 城 ちはる  
 プロ野球球団の観客動員数向上のために 長島 実穂

なぜ、浦和レッズは人を惹きつけるのか～その成功要因に迫る～ 清水 雄介

会話における敬意表現の役割から見る親密化—LINEの文字会話を含めて— 柏木 玲花

「大きいお友達」から見られる日本の成人男性の意識の変遷 前田 結衣

聖歌と社会～日本聖公会聖歌集の挑戦と限界～ 梶原 純音

貴婦人のいないパドック—馬の絵画表象から— 佐藤 靖晃

饒舌な日本の私—洋画翻訳タイトルの比較研究— 影下 萌